

主な活動経過&予定



- 十月・広陵中学校 全校朝会で話し(皆真剣に聞く態度に感激)
- ・帷子幼稚園運動会(1人の子にカメラとビデオの2台体制)
- ・宝寿の賀(高齢者祝賀会:感謝と敬意を持って参列)
- ・健友連運動会(これがホントに高齢者?)
- ・広報委員会(さらなる進歩を目指して)
- ・帷子車椅子バスケット(生徒達に大切な体験)
- ・名城大学研修会(可児市議員研修会・昇ゼミと命名)
- ・中濃十市議員研修会(羽島:経済を先読みした地域経済)
- ・各地文化祭(愛岐、光陽、長坂、鳩吹台各々のセンス堪能)
- ・総務企画委員会視察(柏崎原発、新発田市、柏崎市・安全)



- 十月・緑文化祭(地域の暖かさを感じる祭典)
- ・市功労賞表彰式(市の宝の方々)
- ・広報特別委員会(堀田氏招いて勉強会・耳痛し)
- ・議員研修会(美濃加茂:新時代における地方議会のあり方)
- ・地震研修会(実体験に基づく篤い講演)
- ・企業展(元気企業集結・NPO協会のリンゴと五平餅堪能)
- ・名城大学公開講座(議員出席少なし・モッタイナイ)
- ・農業際(顔の見える食品との出会いの場)
- ・青少年シンポジウム(子供達と携帯の問題を真剣に)
- ・広陵中学音楽祭(努力は人を感動させる)
- ・新人勉強会(業務仕分け:可児市運動公園を教材に)
- ・第1回市長杯ゴルフ大会(清流国体に向けて)
- ・本会議開会(新聞、CTK、HP、議会だより参照)
- ・名鉄広見線対策別委員会(アンケートまとめ検討)
- ・UNICフェスティバル(こんなに多くの元気な子供達が)
- ・後援会年末助け合いフリマ(8万円余NHKに贈・感謝)

- 十一月・決算説明会(2日間じっくり確認)
- ・西可児バス活性化委員会(乗客微増ガソリン高騰の影響?)
- ・ドッジボール大会(年々盛大・パワーを地域活動に活用を)
- ・本会議 一般質問(全体に低調・議員の資質を上げねば)
- ・総務企画常任委員会(10議案・1請願・1提言審議)
- ・筑前琵琶コンサート(田中旭泉師範・日本の魂の調べに酔)
- ・新人議員勉強会(名城大学昇ゼミ・誠懇会ブログ参照)
- ・知事面談(花フェスタ、広見線、社保病院)県議会傍聴
- ・本会議(新聞、CTK、HP、議会だより参照)
- ・消防団夜警激励(地域安心の要)

※後援会総会1月24日(土)於:東建塩河カントリー

※次回一般質問予定3月5日(木)



ご挨拶



今年の鳩吹山の初日の出



可児市 市議会議員

さかい正司

座右の銘 広く遠くゆっくり

明けましておめでとうございませう。本年が皆様にとって輝かしい年でありませう様心よりお祈り申し上げます。経済的には大変厳しい状況が続くと思われませうが、少

しでも心豊かに暮らすことが出来る地域づくりに今年も精一杯働きます。進行する高齢化、子供と携帯電話、地球温暖化対策、議会活性化の取り組みなど課題が山積しています。どの問題とも真正面から向かい合い、少しでも成果の見える年にしたいと思っております。本年も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まさしの議会発言

健診率向上の取り組みを

質問

我が国の死亡原因の約6割が生活習慣病で、またその医療費は医療費全体の約3分の1を占めています。

この問題解決のためメタボリックシンドロームを調べる特定健診と特定保健指導が義務化されました。

また特定健診の受診率が一定基準に達しないと、より高額な費用負担が生じる事が市民に広く理解されているとお考えか又、その場合の保険料の値上げは。

受診率向上の費用は市民の健康と財政負担軽減への投資です。

今迄各公民館などで受診できていた検診が、一部を除き他の2検査機関に行かねばならなくなった対策や、総合保健センターへのさつきバスの運行を検討されましたか。

今後急激な増加が予想される国保の加入見込み数と財政負担の予測は。

回答

新制度の理解のため検診の案内時にも説明が必要だと思います。

健診の利便性はさつきバスの運行実験を行い検証し、乗り継ぎなしで行けるよう考慮してまいります。

財政負担予想は制度が創設されたばかりなので予想いたしかねます。



ウォーキングマシンでメタボ対策

雨水浸透柵設置の助成を

質問

木は枝を広げた先の地下に最も水分を吸収する根があると云います。

地表を人口的に覆い木が水を導く手段や雨水の自然循環を妨げる環境破壊が進行しています。

本市の雨水タンク設置や廃浄化槽を雨水貯留施設にする補助金交付制度を※「雨水浸透柵」の設置にも適用し、市民の環境問題盛り上げに役立てていただきたい。



過去に全国発信したボカシの生ゴミ処理、最近のダンボール箱による生ゴミ処理運動、レジ袋の有料化、準備中の家庭でんぶら油回収制度のテスト等やCO2削減事業とも合わせて地球環境対策プロジェクトとして全市民的な取り組みにされるべきと考えます。

回答

雨水浸透柵の助成制度は他市の情報を収集し、その効果や必要性を検討します。

CO2の削減事業は抑制の数字をつかみたいので、環境全体の件は今後の課題ということで考えております。

後援会総会及び懇親会のご案内

日時

平成21年1月24日(土)
18時30分から2時間

場所

東建塩河カントリークラブ
2階レストラン(TEL655-9111)

会費

3,000円(当日受付にて)

申込

1月18日までに各町目副幹事長又は幹事へ(団地以外の方は後援会事務所へ TEL655-8711)

集合

18時に鳩吹台中央公園駐車場(バスにて送迎)

議題

諸報告、役員、活動計画等
※アルコールの
用意あり

(飲酒運転厳禁)



事務所前のイルミネーション

フリマ報告

8万194円寄付!

歳末助け合い協賛フリーマーケットで義援金やバザー売り上げ等でこの金額をNHKに贈ることができました。皆様のご厚意誠にありがとうございました。



知って得するマメ知識 <vol.6>

ひつじの毛のお話し

冷え症とウール

日本人の女性に多い冷え性の方や高齢でお手洗いが近い方にウールは救世主です。ウール100%製と化学繊維のスラックスを寒い季節に1日おきに着用して、トイレ行きの回数を比較して下さい。

ウール製着用日は極端に減るはず。ウールの構造はクリンプ(縮み)で逃げ

る体温を保護し、身体から発する汗をスケール(ウロコ)で吸い取り、発熱して体温を保つ機能があります。科学で目指している目標の最高機能繊維はウールです。

それは人間と自然に最も優しい優れ物だからなのです。



ロハスの窓は今回、休ませていただきます。